

ボール名

BREAK BLUE JAY

センター名

南橋本ボウル

投球者 笠原 正光 P

日付 2009/2/20

レイアウト

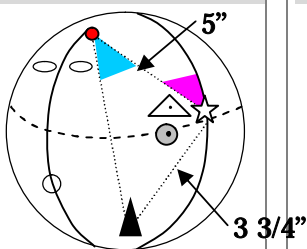
テストボール

ボール名: ブレイクブルージェイ

PAP ピン: 5 インチ

表面加工: 箱出し

ドリルアングル ▲45° VALとのアングル ▲35°



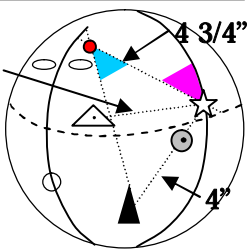
比較対象ボール

ボール名: ブレイクパール

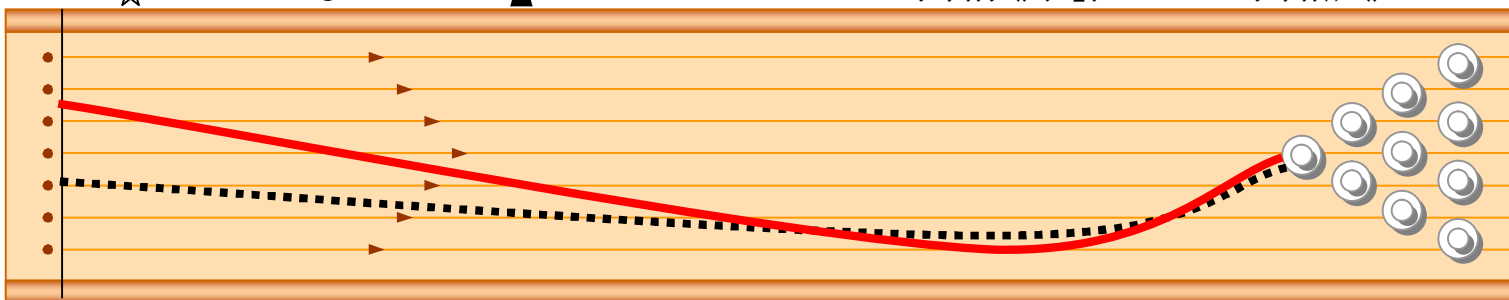
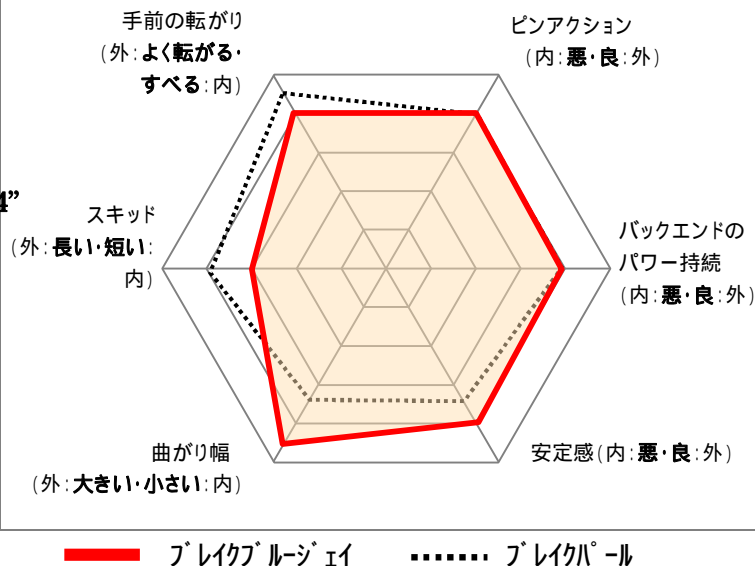
PAP ピン: 4 3/4 インチ

表面加工: 箱出し

ドリルアングル ▲50° VALとのアングル ▲35°



特性チャート



総合評価

ブレイクブルージェイとブレイクパールを比較してレポートします。

ブレイクパールと投げ比べてみると、レーンキャッチが良くなった事に気づかされます。カバーストックがS70からS75へと変更されて、その差が確実に体感できました。グリップ感が強くなった分、若干転がり感が抑えられた感じもありますが、他のボールと比べて十分な転がりだと思います。

ブレイクパールと比べると、ブルージェイの方がスキッドも短く、軌道はストロングアークです。

板目を多く使っても、パワーを失うことなく、戻りが強く感じられます。ミディアム～ミディアムヘビーに適したボールです。ブルージェイのカバーはポリッシュされていながらオイル上で安定感があり、シャープな印象を受けました。

タイトに攻めるならブレイクパールで、ミディアムヘビーコンディションや幅を取る攻め方には、ブレイクブルージェイを組み合わせる事をお勧めします。お気に入りのブレイクシリーズに、また強力なラインナップが増える事を楽しみにしています。

ダイフクキュービカエーエムエフカンパニー

東京都港区芝2-14-5 芝千歳ビル4階

TEL.03-3456-2253 FAX.03-3456-2313



当社の製品情報はホームページからご覧いただけます。

<http://www.dqa.co.jp/>